

こどもの！あいかわ森のようちえん②

■開催日：2023年10月25日(水) ■参加者数：7名

■ディレクター名：三好 真由（みよっしー）

■担当スタッフ（キャンプネーム）：

おぐマン、ばんび、もっきー

■事業のねらい

- 森のようちえんの活動を通して、自然あそびの楽しさを知る。
- 子ども同士のかかわり合いの中で、あそびを創り出す力を養う。

■活動内容

集合、はじまりのつどい
虫探し、葉っぱあつめ
おやつタイム
おにごっこ
みかんころがし
おわりのつどい



カエデの種はくるくる落ちる。たくさんくるくるさせたくて背伸びしちゃうね。



「モグラに会えるかな」「どのくらい掘ろう？」と掘り進めたモグラ塚。



草が動けば、みんなで虫と追いかけて。小さい虫網だとすばやく動かせるね。



捕まえた虫はみんなで鑑賞会。順番に、優しく見て触れたね。



いい滑り台発見！
みかんを転がしてみよう！



最後は自分のみかんを見せ合っこと。同じみかんでも、色や大きさが違っていたね。

■事業のエピソード

みんなで見てみよう

子どもの興味は無限大。誰かが「なんか見つけた！」と言うと、みんなで駆け寄っていきます。一匹の虫も、「見る？触る？」と声をかけ合って順番に見ていました。

木に開いた穴も、みんなで覗いてみます。地球の裏側まで届くかも、と穴に向かって叫ぶ子もいました。

自分が見つけた「面白い」は、みんなで見ると「もっと面白い」と、感じてもらえるのが嬉しいです。

バッタにもまたね～！

最後までバッタを大事そうに持っていたAくん。おやつを食べるときも一緒でした。見つけられたのが嬉しかったようです。

解散場所の近くまで来たとき、Aくんは自らバッタとバイバイをしました。きっと家まで連れて帰りたかった気持ちをぐっと堪えたのでしょう。Aくんのおかげで、バッタも自分の家に帰れたはずですよ。

Aくんの優しさを感じた瞬間でした。そんなAくんなら、またバッタに出会えるでしょう！